

第61回 定時株主総会

2026年6月25日



日比谷総合設備株式会社

第8次中期経営計画の主な取り組み

「コア事業を深める」「事業領域を広げる」「経営基盤を高める・ESG経営」の3つを柱に掲げ、着実に成果を創出するとともに、「資本・配当政策」においても着実に推進

コア事業を 深める

営業・技術基盤の強化と深化、経営資源の最適配分による収益力向上

- 提案・対応力の強化によるデータセンター案件の受注拡大
- 現場DXの推進により、業務の効率化と現場稼働状況の見える化を実現

事業領域を 広げる

イノベーションによる成長領域の拡大

- リニューアルZEBや再エネなどの環境関連事業を全国で展開
- Data Center Trial Field（以下DCTF）を開設し、次世代型DCの新技术検証・実証を開始

経営基盤を 高める・ ESG経営

人材マネジメントの充実による人的資本の価値向上

- 人事・給与制度の見直し、女性活躍推進など、働きやすい職場環境を整備

サステナビリティ経営推進による社会価値の創造

- コンプライアンス意識の浸透と情報開示強化により、経営の健全性と透明性を向上



資本・配当 政策

株主配当

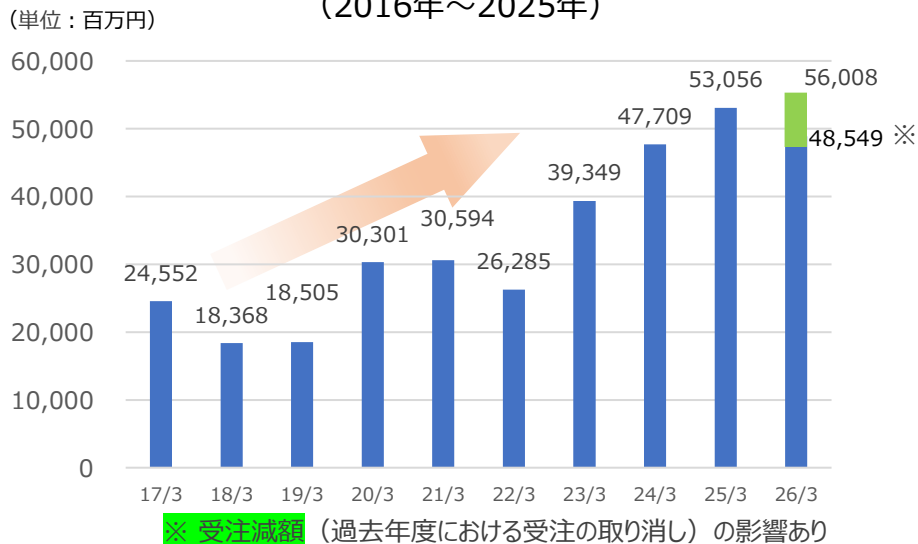
- 安定的・継続的に維持・拡大

自己株式

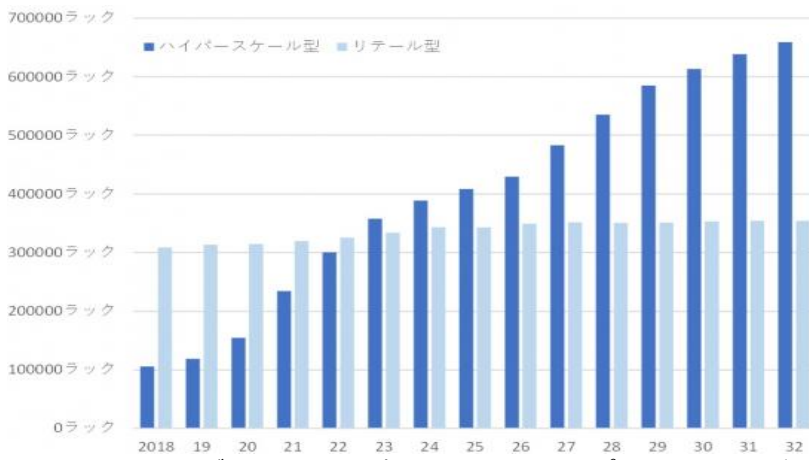
- 機動的・弾力的に取得し、株式の分割および消却を実施

➤ 提案・対応力の強化によるデータセンター案件の受注拡大

当社の情報通信施設・データセンター受注実績
(2016年～2025年)



日本のデータセンター規模予測 (2016年～2032年)



データセンターへの取り組み

NTTグループ設備工事で培った
ノウハウ+ハイパースケール型DCの実績



情報通信分野での豊富な実績と高い信頼性を基盤に、
ハイパースケール型DCにおける高発熱対応冷却技術を獲得

データセンターにおける受注拡大

➤ 現場DXの推進により、業務の効率化と現場稼働状況の見える化を実現

全国展開

【アプリ活用による情報共有】



- 書き込みによる現場情報のデジタル化
- 施工進捗のリアルタイム共有
- 手戻り作業の削減

更なる施工効率化への取り組み

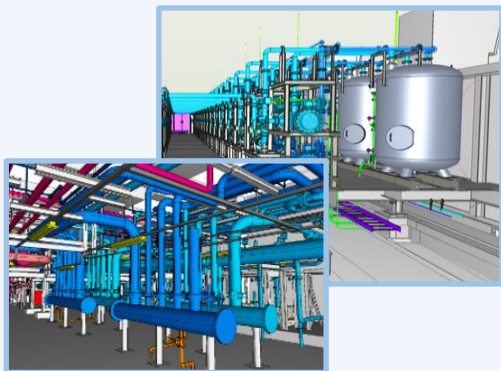
【ロボットによる自動化】



- 墨出しロボットによる自動マーキング
- 省人化・品質の均一化・工数削減を実現

【設計業務でのBIM活用】

- BIMモデルのスリーブ情報をアプリへ連動
- 位置・黒板情報の自動反映
- 検査記録の省力化
- 図面と現場の整合性向上



【AIによる判断支援】

- 工事内容・現場状況をAIで分析
- 安全性と効率性の両立による生産性向上



施工プロセスのデジタル化を「部分最適」から「全体最適」へ

➤ リニューアルZEBや再エネなどの環境関連事業を全国で展開

当社グループの
付加価値

- 24時間365日稼働する止められない施設での施工技術
- 安全性、効率性を両立した施工対応
- 老朽化した施設の脱炭素化への貢献



奈良総合庁舎

2025年
(施工) カメイ本社ビル改修工事 **ZEB Ready取得**
(コンサル) 浪江町産学連携施設設計業務委託
Nearly ZEB取得

2024年
(設計施工) 奈良県まほろばゼロカーボン推進事業
・奈良総合庁舎 **ZEB Ready取得**
・郡山総合庁舎 **ZEB Ready取得予定**

2050年
脱炭素社会実現
に向けて

2025年度

2024年
(設計施工) 郡山地方広域消防組合消防本部庁舎
ZEB Oriented相当

2023年度

2023年
(コンサル) 公立鳥取環境大学ZEB化改修
基本計画業務 **ZEB Ready取得**



郡山地方広域消防組合
消防本部庁舎

➤ Data Center Trial Field を開設し、次世代型DCの新技术検証・実証を開始

Data Center Trial Field

【NTTデータと次世代DC冷却技術の検証】



液浸冷却の検証

DCTF見学会

■ 漏水防止やメンテナンス性に優れた配管、継手の検討



■ DC関連企業約247社・1,130名※が来所、見学会を通じ液冷技術への関心と評価が拡大

【ハイパースケール型DC向け冷却技術の発信】

■ 建築設備技術会議での講演



講演の様子

■ Data Center Japan2026での講演およびブース出展



出展ブース

【参画企業が当初7社から12社※に拡大】



※ 2026年5月末時点

➤ 人事・給与制度の見直し、女性活躍推進など、働きやすい職場環境を整備

多様な働き方・人材活躍

【新卒採用者に占める女性割合】

7次中計 22.0% ▶ 8次中計 31.3%

【女性管理職の比率】

7次中計 5.4% ▶ 8次中計 7.1%

【男性従業員の育児休暇取得率】

7次中計 65.1% ▶ 8次中計 100%

採用活動の強化

- 採用コンテンツの拡充・刷新による
当社の特色および認知度向上



新規採用動画

女性活躍

- 次世代女性の挑戦と新しい働き方の構築を推進するため、若手技術系女性の対話会を実施



対話会の様子

- 柔軟な勤務制度と支援体制を通じ、多様な働き方を実現



現場で活躍中の様子

- 学生との接点拡大を目的とした採用イベントの強化・拡充



インターンシップの様子

- コンプライアンス意識の浸透と情報開示強化により、経営の健全性と透明性を向上

ガバナンス強化

【人権方針の策定】

- 人権方針を策定し、人権デューデリジェンスを開始。社員・協力会社の調査を通じて 人権リスクを特定・評価し、是正・改善を推進

【取締役会の実効性向上】

- 社外取締役・監査役が現場の実態を確認する現場見学を通じ、取締役会における 判断の質と実効性を高める

ステークホルダーとのコミュニケーション

【株主】

- 2020年以来、株主アンケートを実施し、情報開示やIR活動に活用
- 機関投資家との個別ミーティングは大幅に増加し、82回実施

【協力会社】

- 重要なパートナーである協力会社からのアンケート結果をもとに、改善に向けた取り組みを実施
- 安全大会において、現場で起こりうる事故やコミュニケーションの重要性をリアルに伝えるため、プロの役者による寸劇を導入



決算説明会の様子



安全大会の様子

財務目標の達成状況：2025年度（第61期）連結損益

➤ 2025年度の業績は、主要な指標において計画を達成し、ROEは持続的に向上



※2023年5月11日 第8次中期経営計画発表時点

OIMACHI TRACKS BUSINESS TOWER

【複合開発】



所在地

東京都品川区

延床面積

248,264.53㎡

規模

地上23階・地下3階・塔屋2階

当社施工

空調

TAKANAWA GATEWAY CITY RESIDENCE

【複合開発】



©株式会社プライズ 山崎浩治 撮影

所在地

東京都港区

延床面積

148,266.34㎡

規模

地上44階・地下2階・塔屋2階

当社施工

空調

公立東濃中部医療センター

【教育・ヘルスケア】



瀬祭周防高森駅原料米倉庫

【生産・物流】



所在地

岐阜県土岐市

延床面積

39,348㎡

規模

地上7階

当社施工

空調

所在地

山口県岩国市

延床面積

4,319.40㎡

規模

地上2階

当社施工

空調・衛生

当社グループが対処すべき課題・第9次中期経営計画の骨子

- 現在の事業環境を踏まえ、経営理念に基づく「経営ビジョン」の実現に向け、今後3年間で達成を目指す財務目標と、重点的に取り組む基本戦略を第9次中期経営計画として策定



第9次中期経営計画 基本戦略

事業成長戦略

マーケティング戦略

アライアンス戦略

オペレーションスマート戦略

経営基盤戦略

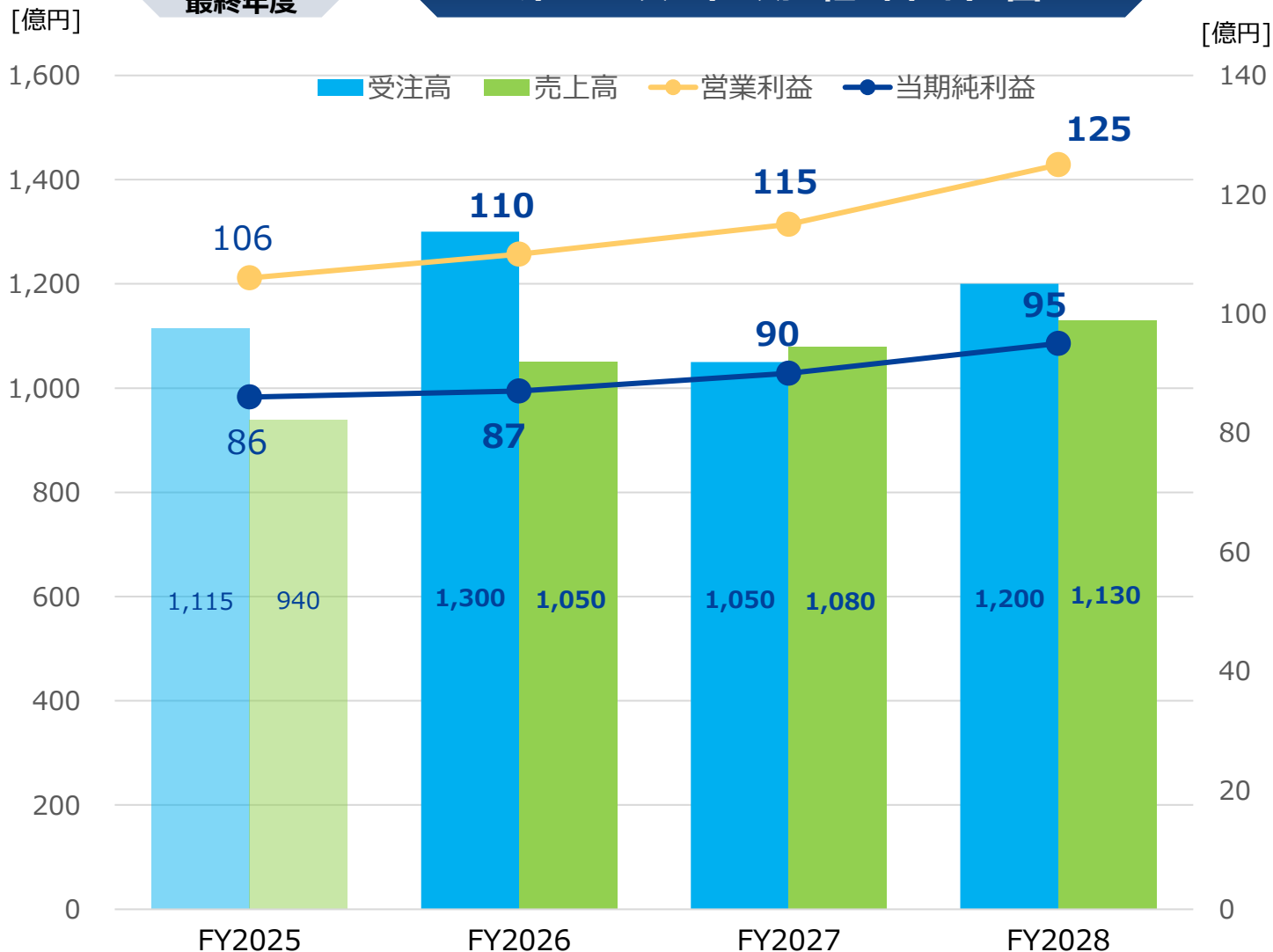
人材戦略

データドリブンマネジメント戦略

財務資本戦略

第8次中計
最終年度

第9次中期経営計画



最終年度 (FY2028)	
受注高	1,200億円
売上高	1,130億円
営業利益	125億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	95億円
ROE	12%台

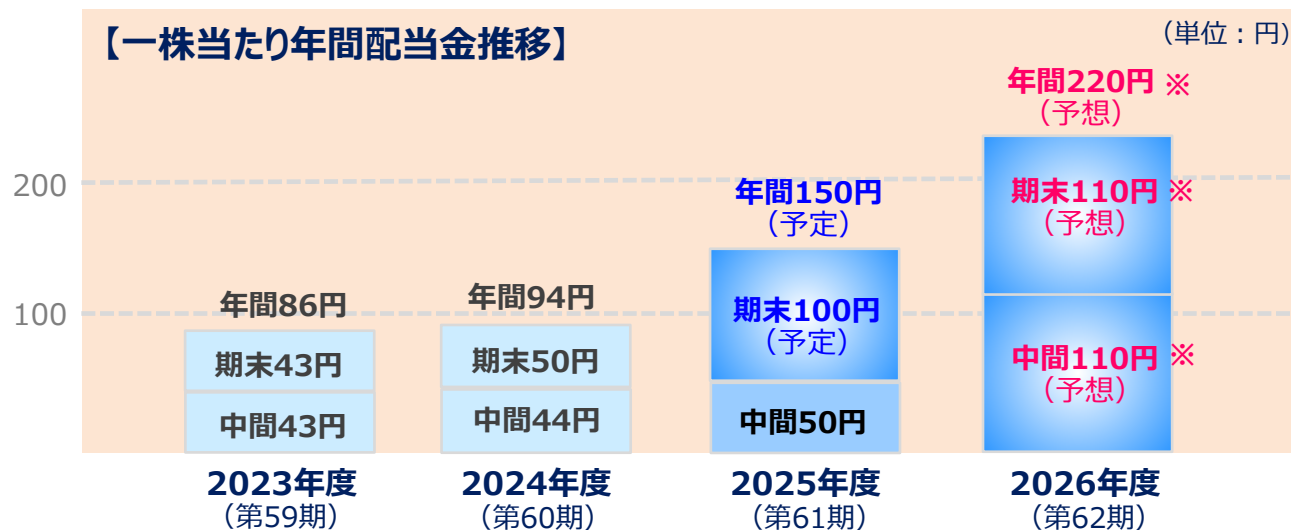
2026年度（第62期）業績予想

(単位：億円)

	第9次中期経営計画		第8次中期経営計画	
	2026年度		2025年度	
	通期予想	実績	(参考)計画発表時 予想額	
受注高	1,300	1,115	910	
売上高	1,050	940	905	
売上総利益	231	210	158	
売上総利益率	22.0%	22.4%	17.5%	
営業利益	110	106	65	
親会社株主に帰属する 当期純利益	87	86	48	

株主配当

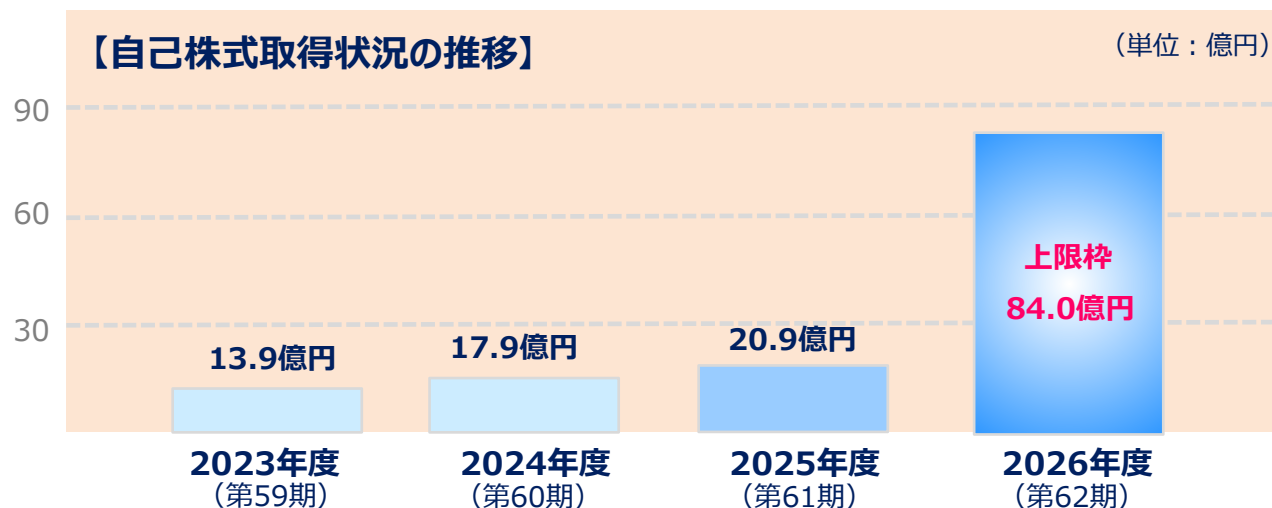
中長期的な利益の
成長に合わせ、
安定的・継続的に
維持・拡大



※ 当社は、2026年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2026年度(第62期)配当予想につきましては、比較のため、当該株式分割前の基準にて算定しております。

自己株式

機動的・弾力的に取得



- 2026年7月に創業60周年を迎えるにあたり、将来にわたる持続的成長を見据えた「パーパス」、「バリュー」で構成する新たな経営理念を制定

経営理念

PURPOSE

私たちの存在意義

その先の社会のうるおいを、ともに歩む

VALUE

私たちの価値観と行動指針

挑戦と共創

変化を恐れず挑戦し、
仲間やお客様と
新しい価値をともに生み出します。



誠実と責任

誠実な姿勢で、
すべてのステークホルダーに対して
責任を果たします。



継承と進化

これまで磨き上げた
技術や誇りを大切に、
成長しながら、次の時代へつなげます。

